Creative Enzymes®

(–)-ボルニル二リン酸シンターゼ

Cat. No. EXWM-5623

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	Mg2+を必要とします。Tanacetum vulgare（タンジー）由来の酵素は、(3S)-リナリル二リン酸またはより□く(3S)-ネリル二リン酸をin vitroで使用することもできます。反□は、ゲラニル二リン酸の異性化を□て(3S)-リナリル二リン酸に進行します。元々ゲラニル二リン酸のC-1に結合していた酸素とリンは、(–)-ボルニル二リン酸のC-2に結合することになります。cf. EC 5.5.1.8 (+)-ボルニル二リン酸シンターゼ。
別名	ボルニルピロリン酸シンターゼ (あいまい); ボルニルピロリン酸合成酵素 (あいまい); (–)-ボルニルピロリン酸シクラーゼ; ボルニル二リン酸シンターゼ; ゲラニル二リン酸シクラーゼ (あいまい); (–)-ボルニル二リン酸リアーゼ (脱環化)

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 5.5.1.22
CAS登□番号	110639-17-3
反□	ゲラニル二リン酸 = (–)-ボルニル二リン酸
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。